

男女共同参画のための広報紙

PalCato パルカート*

No.43

こうとう区報
別冊



2017年11月11日 発行
江東区
男女共同参画推進センター
(パルシティ江東内)
〒135-0011 江東区扇橋 3-22-2
☎ 03-5683-0341 FAX 03-5683-0340
<http://www.city.koto.lg.jp/kurashi/jinken/danjo/center/index.html>

*PalCato(パルカート) ▶

英語のpal(仲間、友だち)にちなんだ【パルシティ江東/Palcity】とイタリア語で1音1音をはっきり演奏することを示す音楽用語【マルカート/Marcato】をあわせて、一人ひとりの生き方を認め、心豊かな社会を推進する広報紙名としました。



家庭



仕事

ワーク・ライフ・バランスで 仕事と家庭生活の両立を実現!

仕事と家庭、どちらを選ぶ?

「仕事と家庭、どちらが大事なの?」テレビ等でこんな台詞を聞いたことがあります。もちろん仕事と家庭生活はそれがバランスが取れていることが理想です。しかし、区の調査では、「仕事と家庭生活の時間の優先度」について、「希望と現実が一致している」と答えた方は、わずか29.1%でした。(出所:「江東区男女共同に関する意識実態調査」2015)

長時間労働と
低い休暇取得率

日本は、先進国の中でも特に男性の労働時間が長く、一日あたりの平均労働時間(賃金労働)は、約470分でフランスの約2倍というOECのデータがあります。また有給休暇の消化率は約5割と低い傾向があります。(世界28カ国有給休暇国際調査2016)

例えば、有給休暇の使い方は本来自由ですが、旅行やこどもの学校行事などのプライベートな理由で休むことに罪悪感を感じたり、職場での評価を気にして休暇を取得しない(できない)人が多いのが実情です。

小さなことから始めよう

ワーク・ライフ・バランスは、

健康で充実した生活の基本です。しかし、このバランスが崩れる、ストレスや心身の病気の原因ともなります。

近年、育児・介護休業法の改正など、労働者の休暇取得を促進する法整備が進んでいます。また、各企業でも残業や長時間労働を見直す気運が高まっています。

私たち一人ひとりも、まず職場や家庭でできることから始めています。

①職場でできること
・毎月、有給休暇や定時退社日の予定表を作成し共有する。

・有給休暇取得日数を前年度より増やす。

・TO-DOLISTを作成し、優先的な仕事を見える化する。
・業務の効率化のため紙資料やPCのデータを整理する。



②家庭生活でできること
・毎日30分はテレビを消して家族と会話をする。

・毎週、家の効率化や役割分担を家族で話し合う。

・配偶者が自分だけの時間を取れるように家事を分担する。

・インターネットや書籍等で効率的な家のノウハウを学ぶ。

日々の仕事や家事の中で、ま

ずは小さな取組みから、理想的

ワーク・ライフ・バランスへの

一步を踏み出しましょう。

CONTENTS

4面	◆ 江東区男女共同参画推進センターNEWS
3面	◆ 江東のひと「働くママ・エンジョイ!! シニアライフ」
2面	◆ 区内企業に見るワーク・ライフ・バランスの取り組み
1面	◆ ワーク・ライフ・バランスで仕事と家庭生活の両立を実現! ◆ 「女性に対する暴力をなくす運動」ふれあい橋をライトアップ

「女性に対する暴力をなくす運動」ふれあい橋をライトアップ



1999年に国連総会は毎年11月25日を「女性に対する暴力撤廃国際日」と定めました。11月12日～11月25日の期間を中心において、全国で「女性に対する暴力をなくす運動」が展開されます。

江東区では、女性に対する暴力

力根絶運動のシンボルであるパ

ープルリボンにちなみ、ふれあ

い橋をパープル(紫)にライトア

ップします。女性への身体的・

精神的暴力による人権侵害をな

くしましょう。時11月13日(月)

～11月26日(日) 日没～23:00

場ふれあい橋(亀戸9-134先)

問男女共同参画担当 3647-1163、FAX 5683-0340

読み終わったパルカートは古紙回収へ

ご家庭・事務所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00～19:00) 3950-3070へ

“パルカート”は“こうとう区報”と一緒に届けています